

耳音響放射検査装置 ILO292-USB

仕 様

販売名：耳音響放射検査装置 ILO292-USB
類別：機械器具23 聴力検査用器具
一般的名称：耳音響放射装置
JMDNコード：36908000
医療機器分類:管理医療機器 クラスII
特定保守管理医療機器：非該当
修理区分：非特定保守管理医療機器/第2区分
適用規格：JIS T 0601-1:1999、JIS T 0601-1-1:1999

検査機能
TEOAE
刺激音：クリック音またはトーンバースト(短音)
加算回数：初期値260回(50～1000回を10回ステップで設定可能)
表示：加算処理終了後、音出力から20msecまで表示可能
DPOAE
刺激音：2種類の純音
出力音周波数：2種類の純音の周波数比を変更可能
出力音圧：40～80dB SPL(2種類の純音を別々に変更可能)
周波数範囲：0～6kHz
DPgrowth：出力音圧を変化させながらDPOAEを測定
SOAE
加算回数：初期値260回(50～1000回を10回ステップで設定可能)
表示：加算処理終了後、音出力から20msecまで表示可能

データ処理部(ノート型パソコン)
プロセッサ：PentiumⅢ、1GHz以上
OS：Windows®7 Professional
RAM：1024MB以上
CD-ROM：CD-R/RWドライブ内蔵
USB：USB1.1以上を2個以上
消費電力：90W以下

電源
電撃に対する保護の形式による分類：クラスI機器 内部電源機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部
電源：AC100V 50/60Hz 200VA以下

環境条件
使用環境条件 温度 10～35℃
湿度 80%RH以下(30℃以下)、75%RH以下(30℃以上)
(但し、結露なきこと)

大きさ・重さ
本体 約297(幅)×210(奥行)×18(高さ)mm 約1.2kg
電源部 約250(幅)×210(奥行)×180(高さ)mm 約8kg

付属品

データ処理部(ノート型パソコン)	1
電源部	1
電源コード(電源部用)	1
ヒューズ(電源部用)	2
UGSプローブセット(TEOAE)	1
UGDプローブセット(TE+DPOAE)	1
校正用キャピティ1cc	1
USB接続ケーブル	1
ILOV6ソフトCD	1
キャリングケース(ショルダーベルト付き)	1

※本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。

医療機器承認番号 21700BZZ00044000



本 社・営 業 部	〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41 TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441
東 京 営 業 所	〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8(太陽館ビル) TEL:03-3818-4133 FAX:03-3818-4140
仙 台 営 業 所	〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13 TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535
西日本営業所	〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(横山ビル) TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111
関東リオン(株)	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2 TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885
東海リオン(株)	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル) TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734
九州リオン(株)	〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-22(朝日生命福岡第2ビル) TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

本紙は、環境に配慮した植物油インキ及び再生紙を使用しています。

201105 2K CX



電源部(左)／本体(中央)／データ処理部(右)



ILO292-USB

耳音響放射検査装置 ILO292-USB

乳幼児の聴覚スクリーニングや内耳機能の臨床・研究にも最適な他覚的聴力検査装置



TEOAE(誘発耳音響放射)、DPOAE(歪成分耳音響放射)、SOAE(自発耳音響放射)の各検査、測定が可能

臨床・研究向け(ILO V6)とスクリーニング向け(EZ・Screen)の2種のソフトウェアを搭載

乳幼児の聴覚検診はもちろん、
内耳機能の臨床・研究にも最適

特 長

- Windows®対応による使いやすいソフトウェア。同一画面上でTEOAE・DPOAE・SOAEの切り替えができますのでスムーズな測定が行えます。
- TEOAE (刺激音:Quickscreen・Nonlinear等)、DPOAEをはじめSOAE・DPgrowthの測定が行える、臨床・研究向けソフトウェア (ILO V6)。
- 設定の判定基準により判定指標を表示するスクリーニング向けソフトウェア (EZ・Screen)。
- 患者情報と検査結果の同一画面表示と高度なデータベース機能により参照や検索が容易に行えます。
- 見やすいプリント専用レイアウト。同一患者の2つの測定データを1枚に印刷できますので、両耳表示や経過の比較が容易に行えます。
- 操作の簡単なプローブ校正機能により、性能の維持管理が容易に行えます。

耳 音 響 放 射 (O A E)

耳音響放射とは、蝸牛から発生し、外耳道内で検出される音であり、自発的に発生するものと、音刺激により誘発されるものがあります。1978年にDavid Kemp博士により、最初に検出されました。OAEは、内耳機能、蝸牛、特に外有毛細胞の機能を他覚的に調べますので、乳幼児の聴覚スクリーニングに適しています。OAEには、刺激音により誘発される誘発性放射としてTEOAEとDPOAEと、音刺激なしで認められる自発性放射SOAEなどがあります。

TEOAE

刺激音により誘発される誘発性放射をTEOAEといい、40dBHL以上の聴力障害があると検出されないといわれています。

DPOAE

周波数の異なる2つの音 (f₁、f₂) を同時に聞きとった時に聞こえる和音・差音を結合音といい、特に3次の結合音2f₁-f₂について外耳道内音圧の周波数分析により音響学的に検出したもの。DPOAEの検出値は、対応する周波数の聴力レベルに相関するといわれています。

SOAE

音刺激なしで自発的な放射があり、正常者の約40%で検出されるといわれています。

検査風景

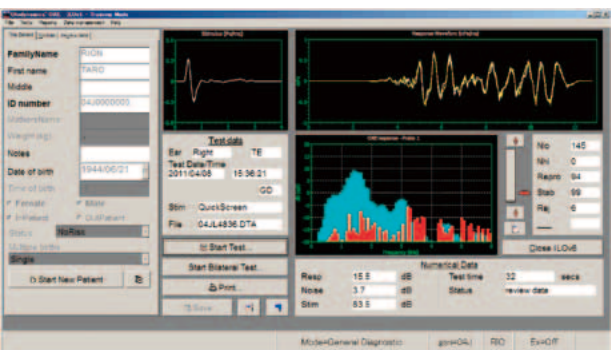


ILO V6

臨床・研究向けソフトウェア

- 検査の種類：TEOAE、DPOAE、SOAE、DP growth
- Windows®対応の臨床用ソフトウェア
- 使いやすいデータベース管理機能
- 刺激や検査プロトコルを初期設定から変更可能

TEOAE



DPOAE



SOAE



EZ・Screen

スクリーニング向けソフトウェア

- 検査の種類：TEOAE (Quick Screen)、DPOAE
- 検査の終了および判定基準が設定可能
- 周波数ごとの判定結果をボタンで表示 (緑:PASS/赤:REFER)
- ※ 判定の基準値については、貴施設において設定してください。
- 被検者の判定結果の履歴をリスト表示

TEOAE



DPOAE



判定画面例

